令和８年度　「志教育」全体計画

様式1

宮城県美田園高等学校

校　訓

能動・発見・創造

本校の教育目標

自分および他者の存在をかけがえのないものとして理解し、尊重する態度を育てるとともに、人とのかかわりをとおして主体的に生きる力を身につけ、志をもって社会に貢献する人間を育成する。

生徒の実態、教師の願い

〇仙台地区を中心に、県内各地区から生徒が通学している。
〇10代の生徒の割合が高いが、20代～90代まで幅広い年齢層の生徒が在籍している。
〇中学校等において不登校を経験した生徒、高校等を中途退学した生徒などが多く在籍する一方で、勤労青年の学びの場としての役割も継続している。
〇自主的に学ぶ通信制高校の特性を生かし、主体的に問題を解決していく姿勢を身につけて欲しい。

保護者や地域の願い

〇心身ともに健康で、望ましい生活習慣を身につけ、充実した生活を送って欲しい。
〇他者とのコミュニケーションが取れ、社会人としての基礎知識、マナー、常識を持って欲しい。

「志教育」の目標

自分および他者をかけがえのないものとして尊重し、自らの力で豊かな人間関係を築くと共に社会的自立を果たし、他者や社会に貢献しようとする意志を育む。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
〇様々な年代の生徒が学ぶ通信制の特色をいかし、年齢の異なる生徒との触れ合いを通じて他者理解を深める。 〇学習指導や学校行事・ＨＲ活動など様々な場面を通じてコミュニケーション能力を高める。	〇将来にわたる自己のキャリアに見通しをもたせる。 〇適性に応じた進路を考え、目標を達成する意識を持ち続けさせる。	〇通信制における自学自習の学習活動が、自分の果たす役割の第一歩であるという自覚を持たせる。 〇学校行事・ＨＲ活動を通じ、自己の果たすべき役割から社会で果たすべき役割に意識を広げていく。

各教育活動における取組の観点

各教科	自学自習の学習計画を立てたり、フィードバックされた評価をもとに学習計画を調整したりするなど、主体的な学習態度を身につけさせるとともに、各教科の学習内容と社会生活との関連や、将来の生き方との関係について考える力を養う。
道徳	学校教育全体として道徳教育を推進し、人とのかかわりあいの中で、自らよりよい生き方をもとめ、自己の役割を社会で主体的に果たす生徒を育成する。
総合的な探究の時間	生徒個別の課題設定における学習活動を通して主体的に行動する態度を育てるとともに、論理的にまとめ表現する機会を経て創造的に物事に取り組む姿勢を身につけさせ、自己の確立と他者の理解に目を向け、社会との関わり方を意識して生きて行く力を養う。
特別活動	望ましい集団生活を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員として、それぞれの役割を果たそうとする態度を育てる。
その他	社会の形成者として必要な資質を養うため、スクーリングで登校した際には、基本的な生活習慣やマナー、社会常識を身につけさせる生徒指導を目指す。

各学年の取組内容

1年	①新入生オリエンテーション レポート提出、スクーリング・行事への参加、ホームページ等の利用、校舎案内など ②「総合的な探究の時間」オリエンテーション ③教科「キャリア（Ａ・Ｂ・Ｃ）」キャリア講座 ④進路関連行事 進路ＨＲ、進路講演会、進路ガイダンスなど ⑤進路希望調査等に基づく個別面談
2年	①年度ＨＲ、担任との面談 ②進路オリエンテーション 進路講話、卒業生講話、進路ガイダンス、卒業後の進路について、進路相談など ③インターンシップの実施（希望者） ④地域ボランティアの実施（希望者） ⑤進学説明会・模擬試験（進学希望者） ⑥具体的な進路希望の提出
3年	①進路行事 進路HR、進路講演会、進路ガイダンス ②進学支援 進学学習ガイダンス、小論文講座、進学懇談会、模擬試験 ③就職セミナー、職業適性検査・職業探究セミナー、企業見学会、コミュニケーショントレーニング ④クリーンデイ（学校周辺の清掃活動） ⑤担任との個別面談
4年	①進路行事 進路HR、進路講演会、進路ガイダンス ②進学支援 進学学習ガイダンス、小論文講座、進学懇談会、模擬試験 ③就職セミナー、職業適性検査・職業探究セミナー、企業見学会、コミュニケーショントレーニング ④クリーンデイ（学校周辺の清掃活動） ⑤担任との個別面談

家庭との連携

生徒本人の意思を尊重しつつ、場面に応じて家庭の協力を得、学校と家庭の信頼関係に基づく協力関係を築くことを目指す。

地域･企業との協働

〇地域の意見を聞いて学校運営に生かすとともに、地域に貢献する生徒の活動を展開し、地域の教育力の活用と地域との連携を推進する。
〇ホームページ等を通して情報公開に努める。